

## 代表作『放浪記』 に込めた 尾道への 思い



現在、尾道本通り商店街入口にある芙美子像にも書かれている一節は、芙美子の代表作『放浪記』のものでした。

1930(昭和5)年に刊行されたこの作品は、尾道高等女学校を卒業後に上京し、カフェの女給など様々な職業に就きながら執筆をしていた頃に綴った「歌日記」を原型とした、芙美子の自叙伝的小説です。



「海が見えた  
海が見える  
五年振りに見る  
尾道の海はなつかしい」  
『放浪記』より

自身の放浪の人生を重ね合わせたとされるこの作品。上の代表的な一節は、主人公が東京から尾道へ5年振りに帰郷した場面です。汽車の中で尾道の海へ差し掛かったとき、千光寺の塔や海の向こうのドックの船などの景色を見て、その懐かしさに思わず涙します。この作品から、芙美子にとって尾道とは、思い入れのある場所だったことが伺えます。

人気作家となった後も、少女時代を過ごした尾道へ芙美子はたびたび帰郷していました。

写真は1931(昭和6)年4月に母校の尾道高等女学校で恩師や旧友と一緒に校門前で撮影したものです。(前列中央が芙美子)



## 資料からたどる芙美子の足跡



▲井伏鱒二から芙美子に宛てた手紙。  
出版社主催の講演会で仙台に行くので一緒にどうかという内容で、親しさが伺える。

### 華々しい文化人との交流

日本人初のノーベル文学賞を受賞した文豪・川端康成とは、手紙のやりとりや、芙美子が亡くなった時の葬儀委員長を務めるなど、親しい交流がありました。

また、福山市出身の作家・井伏鱒二と頻りに手紙のやり取りをしていたほか、多くの文化人との交流がありました。

川端康成と芙美子▶  
講演会で訪れた長崎にて。



### 作家のほかに 画家の道も？

尾道第二尋常小学校時代の恩師から、作文のほかに図画の才能も見出されていた芙美子。

1926(大正15)年に描かれた油彩画『裸婦』などの絵画作品も残されています。



### 唯一残る幼少期の旧居

約6年間住んだ尾道では、芙美子一家は何度も間借先を変えていました。市内に現存する旧居としては唯一、尋常小学校・高等女学校在学時に住んでいた建物「おのみち林芙美子記念館」奥に残っているほか、うずしお小路の角には石碑も残されています。



## 今も息づく芙美子の息吹

### あじさいき



命日の6月28日近くに、芙美子をしのんで開催される「あじさいき」。30回目を迎える今年は、感染拡大防止のため献花だけの開催となりましたが、例年は芙美子の後輩にあたる土堂小学校の児童・尾道東高等学校の生徒などによる合唱や『放浪記』の朗読、あじさいの一斉献花などがにぎやかに行われています。

### おのみち林芙美子顕彰会

今年5月20日、林芙美子の功績をたたえるため、本通り一番街商店街の関係者と有識者によって設立された「おのみち林芙美子顕彰会」。



今年3月に市の文学記念室が閉鎖しましたが、芙美子にまつわる品々を多くの人に見ていただきたいの思いから、そこで展示されていた品々に新たな資料を加え、リニューアルオープンした「おのみち林芙美子記念館」での展示・運営の支援を行っています。

これからは、散逸している資料を集めるとともに、新宿・北九州の芙美子に関する資料館とも連携しながら研究も進めていく予定です。

### VOICE

おのみち林芙美子  
顕彰会  
山口真一さん



およそ100年前、幼少期を過ごしたここ尾道に、夫の緑敏さんや姪の福江さんから寄贈いただいた晩年の遺品や自筆原稿などを展示できて、芙美子さんも喜んでくれると良いなと思います。青春時代を過ごした尾道という地は、全国の芙美子ファンの間では垂涎的的です。尾道に住んでいる皆さんや訪れた皆さんに芙美子さんのことをもっと知ってもらえるよう、多くの人にご覧になって頂きたいです。

## おのみち 林芙美子記念館

「すべて本物」をコンセプトに、9月20日にリニューアルオープンしました。

夫の緑敏さんや姪の福江さんから寄贈いただいた晩年の遺品や、今回初公開の自筆原稿など、約130点を展示しています。

### 施設概要

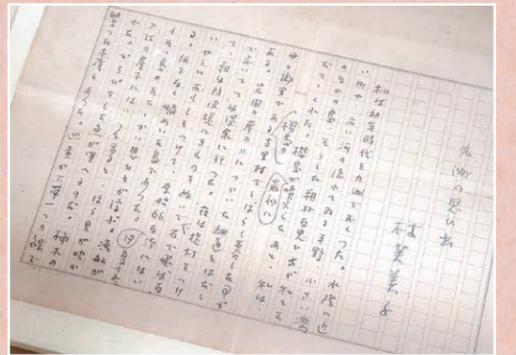
日 土・日・祝日 13:00～17:00  
※新型コロナ対策のため、当面は入館者数を制限してご案内します。

場 おのみち林芙美子記念館  
(土堂一丁目11-2)

問 一番街商店街、藤原茶舗  
(☎0848-22-4815)



▶今回、初公開の「九州の思ひ出」  
幼少期を振り返る作品で、9歳から貸本屋で本を借りて読んでいたエピソードなどが読みとれる。



入館料は無料ですが、  
運営を存続するため、  
梅募金の協力を  
お願いしています。

▲自筆原稿と一緒に初版本も展示。装丁なども楽しめます。